（就学前児童の保護者用）

宇治市子ども・子育て支援に関するニーズ調査　ご協力のお願い

12/20

（案）

平成 31 年〇月　　宇治市長　　山本　正

【ご記入に当たってのお願い】

■この調査票は、封筒の宛名のお子さんの保護者の方がお答えください。
■ひとり親家庭の場合は、母親または父親のみお答えください。また、ご両親以外の方が保護者の場合は、女性の方は「母親」欄に、男性の方は「父親」欄にご記入ください。
■回答は、当てはまる番号に〇をつけたり、記入欄に直接ご記入いただくものなどがあります。また、該当者だけにお答えいただく質問もありますが、その場合は、質問の説明に従ってお答えください。
■この調査は無記名であり、回答はすべて統計的に処理し、本調査の目的以外には決して使用いたしません。
■ご記入に当たってご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。
■ご記入が終われば、同封の返送用封筒にて、〇月〇日（〇）までにご投函ください。

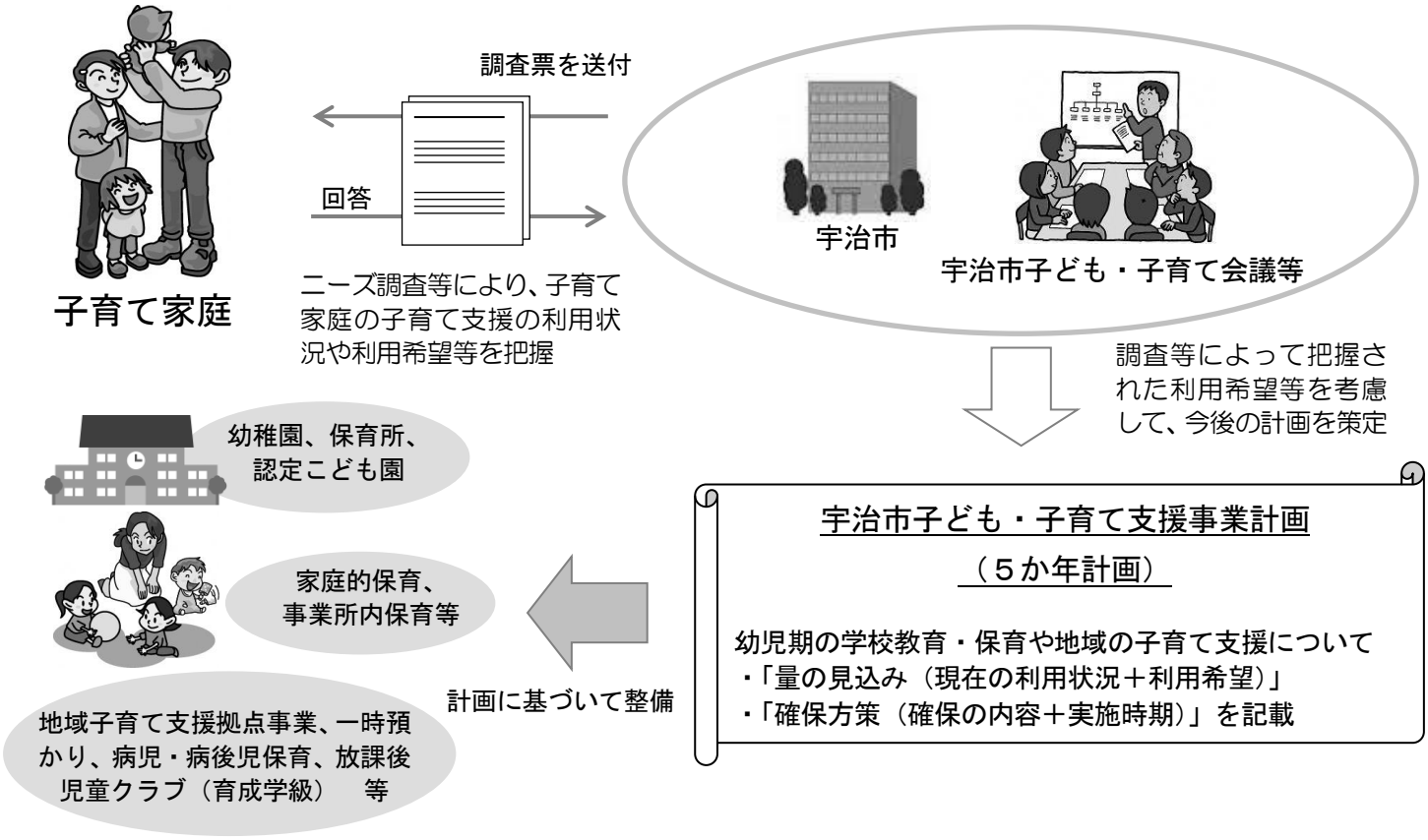
宇治市福祉こども部　こども福祉課　子育て企画係
電話：0774-22-3141（内線 2880）　FAX：0774-21-0408
Email：kodomofukushika@city.uji.kyoto.jp

回答するに当たってお読みください

宇治市では、平成２７年度から実施された新たな「子ども・子育て支援新制度」に基づく、「宇治市子ども・子育て支援事業計画」の期間が平成 31 年度で終了することから、新たな５年間を計画期間とする『宇治市子ども・子育て支援事業計画』を策定する予定です。

このニーズ調査は、計画に記載する幼児期の学校教育・保育や地域の子育て支援などの事業量の見込みや、ニーズに対する提供体制の確保内容とその実施時期を検討するために、皆さんの教育・保育・子育て支援についての現在の利用状況や、今後の利用希望等をお聞きするものです。

いただいた回答は宇治市の子育て支援の充実に生かされます



本調査票での用語の定義

○ 幼稚園　　：学校教育法に定める、３～５歳児に対して学校教育を行う施設
○ 保育所　　：児童福祉法に定める、保育を必要とする０～５歳児に対して保育を行う施設
○ 認定こども園：幼稚園と保育所（園）の機能を併せ持つ施設

宛名のお子さんとご家族の状況についてうかがいます。

問１　宛名のお子さんのお住まいの学区はどこですか。小学校区、中学校区それぞれ当てはまる番号１つに〇をつけてください。

【小学校区】

１．菟道小	２．菟道第二小	３．神明小	４．槇島小
５．北槇島小	６．小倉小	７．伊勢田小	８．西小倉小
９．北小倉小	10．南小倉小	11．大久保小	12．大開小
13．西大久保小	14．平盛小	15．宇治小	16．三室戸小
17．南部小	18．岡屋小	19．木幡小	20．御蔵山小
21．笠取小	22．笠取第二小		

【中学校区】

１．宇治中	２．北宇治中	３．槇島中	４．西小倉中
５．西宇治中	６．南宇治中	７．広野中	８．東宇治中
９．木幡中	10．黄檗中		

問２　宛名のお子さんの生年月を（　）内に数字でご記入ください。

平成（　　）年（　　）月生まれ

問３　宛名のお子さんを含め、１８歳未満のお子さんは何人ですか。人数を数字でご記入ください。２人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

子どもの数（　　）人　　末子の生年月　平成（　　）年（　　）月生まれ

問４　宛名のお子さんと同居している家族は何人ですか。宛名のお子さんを含めて、人数を数字でご記入ください。　●新設

（　　）人

問５　調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号１つに〇をつけてください。

１．母親　　２．父親　　３．その他（　　）

問６　調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号１つに〇をつけてください。

１．配偶者がいる　　２．配偶者はいない　　３．事実婚である

問７　母親、父親の該当する年齢階層についてお答えください。当てはまる番号１つに〇をつけてください。

母親	１．19 歳以下	２．20 歳代	３．30 歳代
	４．40 歳代	５．50 歳代	６．60 歳以上
父親	１．19 歳以下	２．20 歳代	３．30 歳代
	４．40 歳代	５．50 歳代	６．60 歳以上

問８　お子さんとの同居の状況について当てはまる番号すべてに〇をつけてください。続柄はお子さんからみた関係です。

１．父母同居	２．父同居（ひとり親家庭）	３．母同居（ひとり親家庭）
４．祖父同居	５．祖母同居	６．その他（　　）

問９　お子さんの祖父母が近くにお住まいですか。当てはまる番号１つに〇をつけてください。近くとは、概ね 30 分程度で行き来できる範囲です。

１．近くに住んでいる　　２．近くに住んでいない

問 10　お子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号１つに○をつけてください。

１．父母ともに	２．主に母親	３．主に父親
４．主に祖父母	５．その他（　　）	

問 11　宛名のお子さんと生計を共にしている方全員の収入を合わせた「世帯全体の収入（ボーナスも含めた年間の収入のほか、児童手当・児童扶養手当・雇用保険等の給付金、障害年金等の公的年金、生活保護費、養育費、親等からの支援なども含む。）」をお答えください。当てはまる番号１つに○をつけてください。　●新設

１．　０円	２．　１～50 万円未満
３．　50～100 万円未満	４．　100～150 万円未満
５．　150～200 万円未満	６．　200～250 万円未満
７．　250～300 万円未満	８．　300～400 万円未満
９．　400～500 万円未満	10．500～600 万円未満
11．600～700 万円未満	12．700～800 万円未満
13．800～900 万円未満	14．900 万円以上
15．わからない	

問 12　下記のうち、あなたの世帯では、お子さん用のものをお持ちですか。それぞれ当てはまる番号１つに○をつけてください。　●新設

	持っている	持っていない（経済的にできない）	持っていない（必要だと思わない）
①絵本、図鑑などの本（学校の教科書やマンガを除く）	1	2	3
②子ども部屋（兄弟と一緒に使っている場合も含む）	1	2	3
③子ども専用の勉強机	1	2	3
④おもちゃ	1	2	3
⑤スポーツ用品（サッカーボール等）	1	2	3
⑥自転車・三輪車	1	2	3
⑦ゲーム機	1	2	3
⑧インターネットにつながるパソコン（家族共有を含む）	1	2	3
⑨携帯電話（スマートフォンを含む）	1	2	3
⑩タブレット	1	2	3
⑪文具	1	2	3

問 13　あなたは、ご家庭の現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。当てはまる番号１つに○をつけてください。　●新設

１．大変苦しい	２．やや苦しい	３．普通
４．ややゆとりがある	５．大変ゆとりがある	

問 14　あなたの世帯では、過去１年の間に、急な出費などで家計のやりくりができないことがありましたか。当てはまる番号１つに○をつけてください。　●新設

１．よくあった	２．ときどきあった
３．まれにあった	４．まったくなかった

問 15　あなたの世帯では、過去１年の間に、経済的な理由で、家賃・各種公共料金等の支払い、その他債務の返済ができないことがありましたか。それぞれ当てはまる番号１つに○をつけてください。　●新設

	なかった	あった	該当なし
①家賃・住宅ローンの滞納	1	2	3
②電気・ガス・水道料金の滞納	1	2	3
③電話料金の滞納	1	2	3
④その他債務の滞納	1	2	3

問 16　あなたの世帯では、過去１年の間に、経済的な理由で、必要だができなかったことがありましたか。それぞれ当てはまる番号１つに○をつけてください。　●新設

	なかった	あった	該当なし
①食材を買うこと	1	2	3
②衣料品を買うこと	1	2	3
③お子さんの文房具を買うこと	1	2	3
④お子さんが病院を受診すること	1	2	3

問 17　宛名のお子さんは、現在、塾や習い事に通っていますか。サークル活動など費用がかからないものは含めずにお答えください。それぞれ当てはまる番号１つに○をつけてください。　●新設

	通っている	通っていない（経済的にできない）	通っていない（今は必要ではない）
①学習塾・通信教育・家庭教師	1	2	3
②英会話・そろばん	1	2	3
③絵画・音楽・書道	1	2	3
④スポーツ・ダンス	1	2	3
⑤その他	1	2	3

問 18　宛名のお子さんの保護者の最終学歴をうかがいます。当てはまる番号１つに○をつけてください。　●新設

	母親	父親
１．中学校	1	1
２．高校	2	2
３．大学・短期大学	3	3
４．大学院	4	4
５．専門学校	5	5
６．その他（　　）	6	6

問 19　あなたは、宛名のお子さんの進学について、どこまで希望されていますか。当てはまる番号１つに○をつけてください。　●新設

１．中学校	２．高校	３．大学・短期大学	４．大学院
５．専門学校	６．考えたことがない	７．わからない	

問 20　あなたは、宛名のお子さんが前問で回答した希望どおりに進んでいくことになると思いますか。当てはまる番号１つに○をつけてください。　●新設

１．思う	２．思わない	３．わからない

問 20－１　問 20 で「２．思わない」に○をつけた方にうかがいます。その理由は何ですか。当てはまる番号１つに○をつけてください。　●新設

１．お子さんの希望と異なるから	２．お子さんの学力と異なるから
３．経済的な余裕がないから	４．その他（　　）
５．特に理由はない	

問 21　宛名のお子さんの健康状態についてお聞きします。当てはまる番号１つに○をつけてください。　●新設

１．良い	２．どちらかといえば良い
３．普通	４．どちらかといえば悪い
５．悪い	

問 22　宛名のお子さんは、規則正しく生活のリズムができていますか。当てはまる番号１つに○をつけてください。　●新設

１．できている	２．どちらかといえばできている
３．どちらかといえばできていない	４．できていない

問 23　あなたは、今、ご自分が幸せだと思いますか。当てはまる番号１つに○をつけてください。●新設

１．幸せだと思う	２．どちらかといえば幸せだと思う
３．どちらでもない	４．どちらかといえば幸せだと思わない
５．幸せだと思わない	

宛名のお子さんの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問 24　お子さんが日常的に通っている施設はどれですか。当てはまる番号１つに○をつけてください。　▲削除検討

１．幼稚園	２．保育所
３．認定こども園	４．その他（　　）
５．いずれにも通っていない	

問 25　お子さんの子育てに、大きく影響すると思われる環境として当てはまる番号すべてに○をつけてください。　▲削除検討

１．家庭	２．地域	３．幼稚園
４．保育所	５．認定こども園	６．その他（　　）

問 26　日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。　▲削除検討

１．日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
２．緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる　　【問 26－１へ】
３．日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
４．緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる　　【問 26－２へ】
５．いずれもいない　　【問 27 へ】

問 26－１　問 26 で「１」または「２」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。
祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。　**▲削除検討**

１．祖父母等の親族が子育てに協力してくれ、安心である
２．祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である
３．祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
４．自分たち親の立場として、祖父母等の親族に負担をかけていることが心苦しい
５．子どもの教育・発達にとって最も良い環境であるかどうか、少し不安がある
６．その他（　　）

問 26－２　問 26 で「３」または「４」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。
友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。　**▲削除検討**

１．友人・知人が子育てに協力してくれ、安心である
２．友人・知人の身体的負担が大きく心配である
３．友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
４．自分たち親の立場として、友人・知人に負担をかけていることが心苦しい
５．子どもの教育・発達にとって最も良い環境であるかどうか、少し不安がある
６．その他（　　）

問 27　子育てについて、今のお気持ちに一番近いものとして当てはまる番号１つに○をつけてください。

１．とても楽しい
２．楽しい
３．少し不安・負担を感じる
４．とても不安・負担を感じる
５．どちらとも言えない

問 27－１　問 27 でいずれかに○をつけた方にうかがいます。
なぜその番号を選んだのか、理由をご記入ください。

問 28　お子さんを育てていて、あなたが日頃悩んでいること、不安に感じることはどのようなことですか。お子さんのこと、保護者のこと、それぞれ当てはまる番号すべてに○をつけてください。

【お子さんのこと】
１．病気や発育・発達
２．子どもの障害
３．食事や栄養
４．育児の方法
５．子どものしつけ
６．子どもとの時間がとれない
７．子どもとの接し方
８．子どもの遊び
９．子どもの教育や将来の教育費
10．子育てで出費がかさむ
11．友達づきあい（いじめ等を含む）
12．登校を渋る
13．子どもの生活リズムが乱れている
14．特にない
15．その他（　　）

【保護者のこと】
１．仕事や自分のやりたいことができない
２．配偶者・パートナーの協力が少ない
３．話し相手や相談相手、協力者がいない
４．保護者同士の交流・つきあいが難しい
５．子どもを叱りすぎているような気がする
６．子育てのストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかったりしてしまう
７．地域の子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方法がよくわからない
８．子育てによる身体の疲れが大きい
９．夫婦で楽しむ時間がない
10．家族の中での子育て方針の違い
11．住居が狭い
12．特にない
13．その他（　　）

問 28－１　問 28 でいずれかに○をつけた方にうかがいます。
なぜその番号を選んだのか、理由をご記入ください。

【お子さんのこと】

【保護者のこと】

問 28－２　問 28 の【お子さんのこと】で「２．子どもの障害」に○をつけた方にうかがいます。
お子さんにどのような障害がありますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

１．視覚障害	２．聴覚・平衡機能障害
３．言語障害	４．肢体不自由
５．内部障害（心臓やじん臓、呼吸器など）	６．知的障害
７．発達障害（自閉症・学習障害など）	８．高次脳機能障害
９．精神障害	10．難病（特定疾患・小児慢性特定疾患など）
11．その他（　　）	

問 28－３　問 28 の【お子さんのこと】で「１．病気や発育・発達」、「２．子どもの障害」に○をつけた方にうかがいます。
お子さんの発達や障害で悩んでいること、困っていることについて、よろしければ具体的にご記入ください。

問 29　お子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所はありますか。当てはまる番号１つに○をつけてください。

１．いる／ある　**【問 29－１へ】**	２．いない／ない　**【問 30 へ】**

問 29－１　問 29 で「１．いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。
お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

１．祖父母等の親族	２．友人や知人
３．近所の人	４．子育てサークル・NPO・子育て支援施設（児童館等）
５．保健所	６．保育所
７．認定こども園	８．幼稚園
９．学校の先生	10．民生委員・児童委員
11．スクールカウンセラー	12．かかりつけの医師など医療関係者
13．市の子育て関連担当窓口	14．母子・父子自立支援員
15．児童相談所	16．民間の電話相談
17．障害者生活支援センター	18．その他（　　）

問 30　ご近所や地域の人々とのお付き合いはどうですか。当てはまる番号１つに○をつけてください。

１．親しい	２．付き合いがあり、やや親しい
３．少々付き合いがある	４．付き合いはほとんどなく、あいさつをする程度
５．分からない	

問 31　お子さんは次の地域での催しへ参加していますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1．子育て支援サークルの活動	2．スポーツ活動
3．文化・音楽活動	4．キャンプ等の野外活動
5．子ども会等の青少年団体活動	6．リサイクル等の環境分野での社会貢献活動
7．その他の活動	8．特に参加していない

問 32　お子さんは日中にどこで遊ぶことが多いですか。主な場所として当てはまる番号１つに○をつけてください。

1．公園	2．家の近くの道路、路地	3．子どもの友人宅
4．親族宅	5．保護者の知人宅	6．児童館
7．地域子育て支援センター・つどいの広場		8．自宅
9．その他（　　）		

問 33　遊び場で困ること・困ったことは何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1．雨の日に遊べる場所がない	2．近くに遊び場がない
3．遊び場や周辺環境が悪く、安心して遊べない	4．遊び場周辺の道路が危険である
5．思い切り遊ぶための十分な広さがない	6．遊具などの種類が充実していない
7．遊具などの設備が古くて危険である	8．トイレなどが不衛生である
9．遊び場に同じ歳くらいの遊び仲間がいない	10．いつも閑散としていて寂しい感じがする
11．その他（　　）	
12．特に困ること・困ったことはない	

問 34　お子さんと外出する際に、困ること・困ったことは何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1．歩道や信号がない通りが多く、安全面で心配
2．歩道の段差などベビーカー等の通行が困難
3．交通機関や建物がベビーカーでの移動に配慮されていない
4．授乳する場所や必要な設備がない
5．オムツ替えや親子での利用に便利なトイレがない
6．小さな子どもの食事に配慮された場所がない
7．買い物中などに子どもを遊ばせる場所がない
8．暗い通りや見通しのきかないところが多く、子どもが犯罪被害にあわないか心配
9．周囲の人が子ども連れを迷惑そうにみる
10．困っているときに手を貸してくれる人が少ない
11．その他（　　）
12．特に困ること・困ったことはない

問 35　お子さんの休日や夜間の急な発熱などの急病時には、どのように対応していますか。もっとも当てはまる番号１つに○をつけてください。

1．休日急病診療所	2．かかりつけ医
3．電話相談	4．その他（　　）
5．受診できる医療機関を知らない	

宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問 36　お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。当てはまる番号１つに○をつけてください。

	母親	父親
１．フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	1	1
２．フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	2	2
３．パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	3	3
４．パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	4	4
５．以前は就労していたが、現在は就労していない　【問 36－６へ】	5	5
６．これまで就労したことがない	6	6

※フルタイムとは、１週５日程度・１日８時間程度以上の就労をいいます。

問 36－１　就労している方（問 36 で「１」から「４」のいずれかに○をつけた方）にうかがいます。
就労パターンが一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
１週当たりの「就労日数」、１日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」を（　）内に数字でご記入ください。

母　親	１週当たり（　　）日	１日当たり（　　）時間
父　親	１週当たり（　　）日	１日当たり（　　）時間

問 36－２　就労している方（問 36 で「１」から「４」のいずれかに○をつけた方）にうかがいます。
就労パターンが一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時刻は、必ず（例）８時～17 時のように、24 時間制（30 分単位）で（　）内に数字でご記入ください。

母　親	家を出る時刻（　　）時（　　）分頃	帰宅時刻（　　）時（　　）分頃
父　親	家を出る時刻（　　）時（　　）分頃	帰宅時刻（　　）時（　　）分頃

問 36－３　就労している方（問 36 で「１」から「４」のいずれかに○をつけた方）にうかがいます。
育児と仕事を両立するうえで望ましいと考えられる家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時刻は、必ず（例）８時～17 時のように、24 時間制（30 分単位）で（　）内に数字でご記入ください。　●京都府による新設

母　親	理想の家を出る時刻（　　）時（　　）分頃	理想の帰宅時刻（　　）時（　　）分頃
父　親	理想の家を出る時刻（　　）時（　　）分頃	理想の帰宅時刻（　　）時（　　）分頃

問 36－４　パート・アルバイト等で就労している方（問 36 で「３」または「４」のいずれかに○をつけた方）にうかがいます。
フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度以上の就労）への転換希望はありますか。当てはまる番号１つに○をつけてください。

	母親	父親
１．フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	１	１
２．フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	２	２
３．パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	３	３
４．パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	４	４

問 36－５　問 36－４で○をつけた番号について、なぜその番号を選んだのか、理由をご自由にご記入ください。

問 36－６　問 36 で「５. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「６. これまで就労したことがない」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。（該当しない方は問 37 へ）
就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号１つに○をつけ、該当する（　）内には数字をご記入ください。

（１）母親

１．今は子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
２．１年より先、一番下の子どもが（　　）歳になったころに就労したい
３．すぐにでも、もしくは１年以内に就労したい
　→希望する就労形態
　ア．フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）
　イ．パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）
　　→１週当たり（　　）日　　１日当たり（　　）時間

（２）父親

１．今は子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
２．１年より先、一番下の子どもが（　　）歳になったころに就労したい
３．すぐにでも、もしくは１年以内に就労したい
　→希望する就労形態
　ア．フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）
　イ．パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）
　　→１週当たり（　　）日　　１日当たり（　　）時間

問 36－７　問 36－６で○をつけた番号・記号について、なぜその番号・記号を選んだのか、理由をご自由にご記入ください。

宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育の利用状況についてうかがいます。

ここでいう「定期的な教育・保育」とは、月単位で定期的に利用しているものを指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問 37－1に示す事業が含まれます。

問 37　お子さんは現在、「定期的な教育・保育」などを利用していますか。当てはまる番号１つに○をつけてください。

１．利用している　**【問 37－１へ】**	２．利用していない　**【問 37－７へ】**

問 37－１～問 37－６は、問 37 で「１．利用している」に○をつけた方にうかがいます。

問 37－１　お子さんは、平日どのような教育・保育を利用していますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

１．幼稚園（預かり保育の利用はほとんどなし）	２．幼稚園（預かり保育を定期的に利用）
３．保育所	４．認定こども園（１号）
５．認定こども園（２号・３号）	６．小規模保育（定員 15 名）
７．家庭的保育（民家や公的施設を活用した３歳未満の保育）	
８．事業所内保育所・院内保育所（企業等が主に従業員用に運営する施設）	
９．その他の認可外の保育施設	
10．ベビーシッターなど居宅訪問型保育	
11．ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）	
12．その他（　　）	

問 37－２　平日に定期的に利用している教育・保育について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。１週当たり何日、１日当たり何時間（何時から何時まで）かを、（　）内に具体的な数字でご記入ください。時間は、必ず（例）９時～17 時のように 24 時間制でご記入ください。なお、利用時間に応じた負担が発生します。

（１）現在

１週当たり（　　）日	１日当たり（　　）時間	（　　時～　　時）

（２）希望

１週当たり（　　）日	１日当たり（　　）時間	（　　時～　　時）

問 37－３　現在、利用している教育・保育の場所についてうかがいます。当てはまる番号１つに○をつけてください。

１．宇治市内	２．他の市区町村（具体名　　）

問 37－４　現在、利用している教育・保育の場所を選んだ理由についてうかがいます。理由として当てはまる番号１つに○をつけてください。

１．自宅からの距離が近いから
２．利用する駅や職場からの距離が近いから
３．特に理由はない
４．その他（　　）

問 37－５　平日に定期的に教育・保育を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。　**▲削除検討**

１．子どもの教育や発達を第一に考えているため
２．保護者が現在就労している
３．保護者が就労予定がある／求職中である
４．保護者が家族・親族などを看護・介護している
５．保護者が病気や障害がある
６．保護者が学生である
７．その他（　　）

問 37－６　現在利用している教育･保育に対して満足している点や要望等があればご自由にお書きください。　●京都府による新設

問 37－７　問 37 で「２．利用していない」に○をつけた方にうかがいます。
利用していない理由は何ですか。理由として当てはまる番号すべてに○をつけ、該当する（　）内には数字をご記入ください。　▲削除検討

１．父母のいずれかがみているため、利用する必要がない
２．子どもがまだ小さいため（　　）歳くらいになったら利用しようと考えている
３．子どもの祖父母や親戚の人がみている
４．近所の人や父母の友人・知人がみている
５．利用したいが、幼稚園や保育所に空きがない
６．利用したいが、経済的な理由で利用できない
７．利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
８．利用したいが、内容や場所など、納得できるところがない
９．その他（　　）

問 38　すべての方にうかがいます。
現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育として、「定期的に」利用したいと考える事業について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

１．幼稚園（預かり保育の利用はほとんどなし）	２．幼稚園（預かり保育を定期的に利用）
３．保育所	４．認定こども園（１号）
５．認定こども園（２号・３号）	６．小規模な保育施設（定員 15 名）
７．家庭的保育（定員５名）	８．事業所内保育所・院内保育所
９．その他の認可外の保育施設	10．ベビーシッターなど居宅訪問型保育
11．ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）	
12．その他（　　）	

問 38－１　問 38 で「１」または「２」に○をつけ、かつ３～12 にも○をつけた方にうかがいます。
幼稚園を利用することが理想ですか。あてはまる番号１つに○をつけてください。

１．はい	２．いいえ	●国による新設

問 38－２　教育・保育を利用したい場所についてうかがいます。当てはまる番号１つに○をつけてください。

１．宇治市内	２．他の市区町村（具体名　　）

問 38－３　利用したい教育・保育の場所を選んだ理由についてうかがいます。理由として当てはまる番号１つに○をつけてください。

１．自宅からの距離が近いから
２．利用する駅や職場からの距離が近いから
３．特に理由はない
４．その他（　　）

問 38－４　平日に定期的に利用したい教育・保育について、希望としてはどのくらい利用したいですか。１週当たり何日、１日当たり何時間（何時から何時まで）かを、（　）内におおよその数字でご記入ください。時間は、必ず（例）９時～17 時のように 24 時間制でご記入ください。なお、利用時間に応じた負担が発生します。

１週当たり（　　）日	１日当たり（　　）時間	（　　時～　　時）

問 38－５　平日に定期的に教育・保育を利用したいとお考えになる理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

１．子どもの教育や発達を第一に考えているため
２．保護者が現在就労している
３．保護者が就労予定がある／求職中である
４．保護者が家族・親族などを看護・介護している
５．保護者が病気や障害がある
６．保護者が学生である
７．その他（　　）

宇治市宣伝大使　ちはや姫

宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問 39　お子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「地域子育て支援センター」「つどいの広場」等と呼ばれています）を利用していますか。次の中から、当てはまる番号すべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を（　）内に数字でご記入ください。

1．地域子育て支援拠点事業（「地域子育て支援センター」「つどいの広場」等のことです。）
　　１週当たり（　　）回　もしくは　１ヶ月当たり（　　）回程度
2．その他類似の事業（具体名：　　）
　　１週当たり（　　）回　もしくは　１ヶ月当たり（　　）回程度
3．利用していない

問 40　問 39 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。当てはまる番号１つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を（　）内に数字でご記入ください。

1．利用していないが、今後利用したい
　　１週当たり（　　）回　もしくは　１ヶ月当たり（　　）回程度
2．すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
　　現在、１週当たり　（　　）回　もしくは　１ヶ月当たり　（　　）回程度
　　今後、１週当たり　（　　）回　もしくは　１ヶ月当たり　（　　）回程度
3．新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問 41　下記のうち、知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑭ごとに、Ａ～Ｃのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに１つ○をつけてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

	A 知っている	B これまでに利用したことがある	C 今後利用したい
①保健センターの母親（父親）学級、両親学級、育児学級	はい　いいえ	はい　いいえ	はい　いいえ
②保健センターの情報・相談事業	はい　いいえ	はい　いいえ	はい　いいえ
③子育てに関する学級・講座	はい　いいえ	はい　いいえ	はい　いいえ
④教育相談センター・スクールカウンセラー	はい　いいえ	はい　いいえ	はい　いいえ
⑤幼稚園の園庭開放や子育て講座	はい　いいえ	はい　いいえ	はい　いいえ
⑥保育所の園庭開放や子育て講座	はい　いいえ	はい　いいえ	はい　いいえ
⑦認定こども園の園庭開放や子育て講座	はい　いいえ	はい　いいえ	はい　いいえ
⑧子育ての総合相談窓口	はい　いいえ	はい　いいえ	はい　いいえ
⑨市の子育て情報誌「宇治子育て情報誌」	はい　いいえ	はい　いいえ	はい　いいえ
⑩来庁者子育て支援コーナー	はい　いいえ	はい　いいえ	はい　いいえ
⑪保健所の情報・相談事業	はい　いいえ	はい　いいえ	はい　いいえ
⑫児童相談所の情報・相談事業	はい　いいえ	はい　いいえ	はい　いいえ
⑬児童館の活動	はい　いいえ	はい　いいえ	はい　いいえ
⑭青少年センターの活動	はい　いいえ	はい　いいえ	はい　いいえ

宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育の利用希望についてうかがいます。

ここでいう「定期的な教育・保育」とは、月単位で定期的に利用しているものを指します。
具体的には、幼稚園や保育所など、問 42－1に示す事業が含まれます。

問 42　お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、「定期的な教育・保育」の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を、（例）９時～17時のように 24 時間制でご記入ください。なお、事業の利用には、利用時間に応じた負担が発生します。

（１）土曜日

１．利用する必要はない	
２．ほぼ毎週利用したい ３．月に１～２回は利用したい	利用したい時間帯 （　　）時から（　　）時まで

（２）日曜・祝日

１．利用する必要はない	
２．ほぼ毎週利用したい ３．月に１～２回は利用したい	利用したい時間帯 （　　）時から（　　）時まで

問 42－１　問 42 の（１）もしくは（２）で、「２．ほぼ毎週利用したい」または「３．月に１～２回は利用したい」のいずれかに〇をつけた方にうかがいます。
利用したい定期的な教育・保育について、当てはまる番号すべてに〇をつけてください。
なお、事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

１．幼稚園（預かり保育の利用はほとんどなし）	２．幼稚園（預かり保育を定期的に利用）
３．保育所	４．認定こども園（１号）
５．認定こども園（２号・３号）	６．小規模な保育施設（定員 15 名）
７．家庭的保育（定員５名）	８．事業所内保育所・院内保育所
９．その他の認可外の保育施設	10．ベビーシッターなど居宅訪問型保育
11．ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）	
12．その他（　　）	

問 42－２　問 42 の（１）もしくは（２）で、「２．ほぼ毎週利用したい」に〇をつけた方にうかがいます。
毎週利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに〇をつけてください。

１．毎週仕事があるため
２．平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
３．家族親族などの看護・介護や手伝いが必要なため
４．その他（　　）

問 42－３　問 42 の（１）もしくは（２）で、「３．月に１～２回は利用したい」に〇をつけた方にうかがいます。
毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに〇をつけてください。　▲削除検討

１．月に数回仕事があるため
２．平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
３．家族・親族などの看護・介護や手伝いが必要なため
４．息抜きのため
５．その他（　　）

問 43　**「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。**
お子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の利用を希望しますか。当てはまる番号１つに○をつけてください。また、希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例) ９時～17 時のように 24 時間制でご記入ください。なお、事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

１．利用する必要はない	
２．休みの期間中、ほぼ毎日利用したい ３．休みの期間中、週に数日利用したい	利用したい時間帯 （　　）時から（　　）時まで

問 43－１　**問 43 で、「２．ほぼ毎日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。**
ほぼ毎日利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

１．ほぼ毎日仕事があるため
２．家族・親族などの看護・介護や手伝いが必要なため
３．その他（　　）

問 43－２　**問 43 で、「３．週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。**
毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。　**▲削除検討**

１．週に数回仕事があるため
２．買い物等の用事をまとめて済ませるため
３．家族・親族などの看護・介護や手伝いが必要なため
４．息抜きのため
５．その他（　　）

宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。
（平日の教育・保育を利用する方のみ）

平日に幼稚園、保育所等に通っていると答えた保護者の方（問 37 で「１．利用している」に○をつけた方）にうかがいます。

問 44　**この１年間に、お子さんが病気やケガで幼稚園、保育所などを休んだことはありますか。当てはまる番号１つに○をつけてください。**

１．あった　⇒**【問 44－１へ】**　　２．なかった　⇒**【問 45 へ】**

問 44－１　**お子さんが病気やケガで幼稚園、保育所などを休んだ場合に、この１年間に行った対応として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれのおおよその日数も（　）内に数字でご記入ください（半日程度の対応の場合も１日とカウントしてください。）。**

１年間の対処方法	日数
ア　父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	（　　）日
イ　父親が休んだ	（　　）日
ウ　母親が休んだ	（　　）日
エ　（同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった	（　　）日
オ　病児・病後児保育事業（※）を利用した	（　　）日
カ　ベビーシッターを利用した	（　　）日
キ　ファミリー・サポート・センターを利用した （地域住民が子どもを預かる事業）	（　　）日
ク　その他（　　）	（　　）日

→**【問 44－５へ】**
→**【問 44－２へ】**

問 44－２　**問 44－１で「イ」または「ウ」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。**
その際、できれば病児・病後児保育事業（※）を利用したいと思いましたか。当てはまる番号１つに○をつけ、日数についても（　）内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児保育事業の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

※病児・病後児保育事業…　病中または病気の回復期にあり、集団保育が困難な子どもを一時的に医療施設や保育所などで保育や看護を行う事業

１．できれば病児・病後児保育事業を利用したい　⇒（　　）日	⇒**【問 44－３へ】**
２．利用したいとは思わない	⇒**【問 44－４へ】**

問 44－３　**問 44－２で「１．できれば病児・病後児保育事業を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。**
上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの形態が望ましいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。　**▲削除検討**

１．病院に併設したもの　　２．他の施設（幼稚園、保育所等）に併設したもの
３．地域住民等が保育するもの（例：ファミリー・サポート・センター等）
４．その他（　　）
⇒**【問 45 へ】**

問 44－４　**問 44－２で「２．利用したいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。**
そう思う理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。　**▲削除検討**

１．親が仕事を休んで子どもをみるのが当然と思うから　　２．親が休むことができるから
３．病児・病後児を他人にみてもらうのは不安　　４．事業の質に不安がある
５．事業の利便性（立地や利用可能時間日数など）がよくない
６．利用料がかかる・高い　　７．利用料がわからない
８．対象者になるのかどうかわからない　　９．利用方法（手続き等）がわからない
10. その他（　　）

問 44－５　**問 44－１で「エ」から「ク」のいずれかに○をつけた、就労している方にうかがいます。**
その際、仕事が休めたら、何日仕事を休んでお子さんをみたいと思いましたか。「エ」から「ク」の日数のうち仕事を休んでお子さんをみたかったおおよその日数について数字でご記入ください。　**▲削除検討**

できれば仕事を休んでお子さんをみたかった日数　⇒（　　）日

問 44－６　**問 44－１で「エ」から「ク」のいずれかに○をつけた、就労している方にうかがいます。**
休んでお子さんをみることができなかった理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。　**▲削除検討**

１．仕事が忙しくて休めない　　２．子どもの看護を理由に休めない
３．自営業なので休めない　　４．休暇日数が足りないので休めない
５．その他（　　）

宛名のお子さんの不定期の教育・保育利用や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。

問 45　お子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気、不定期の就労など）で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、１年間のおおよその利用日数も（　）内に数字でご記入ください。

利用している事業・日数（年間）	
1．一時預かり （保育所などで一時的に子どもを保育する事業）	（　　）日
2．幼稚園の預かり保育 （通常の就園時間を超え、不定期に利用）	（　　）日
3．ファミリー・サポート・センター （地域住民が子どもを預かる事業）	（　　）日
4．宿泊保育（こどもショートステイ） （児童養護施設等で一定期間、子どもを養育する事業）	（　　）日
5．ベビーシッター	（　　）日
6．その他（　　）	（　　）日
7．利用していない	

問 45－１　問 45 で「７．利用していない」に○をつけた方にうかがいます。　**▲削除検討**

現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1．特に利用する必要がない　　2．利用したい事業が地域にない
3．事業の質に不安がある
4．事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
5．利用料がかかる・高い　　6．利用料がわからない
7．対象者になるのかどうかわからない　　8．利用方法（手続き等）がわからない
9．その他（　　）

問 46　お子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気、不定期の就労など）で、年間何日くらい不定期に事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、おおよその必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を（　）内に数字でご記入ください）。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1．利用したい		計（　　）日
（内訳） **【問 46－１へ】**	ア．　私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	（　　）日
	イ．　冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院　等	（　　）日
	ウ．　不定期の就労	（　　）日
	エ．　その他（　　）	（　　）日
2．利用する必要はない　⇒**【問47へ】**		

問 46－１　問 46 で「１．利用したい」に○をつけた方にうかがいます。
問 46 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの形態が望ましいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。　**▲削除検討**

1．一時預かり
2．幼稚園の預かり保育
3．ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）
4．夜間養護等事業（トワイライトステイ）（平日の夜間又は休日で保護者が不在のときに子どもを預かる事業）
5．宿泊保育（こどもショートステイ）
6．ベビーシッター
7．その他（　　）

問 47　この１年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気、不定期の就労など）により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この１年間の対応として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（　）内に数字でご記入ください。

	１年間の対応	**日数**
1　あった	ア．　（同居者を含む）親族・知人にみてもらった	（　　）泊
	イ．　宿泊保育（こどもショートステイ）を利用した（児童養護施設等で一定期間、子どもを養育する事業）	（　　）泊
	ウ．　イ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	（　　）泊
	エ．　子どもを同行させた	（　　）泊
	オ．　その他（　　）	（　　）泊
2　なかった		

問 47－１　問 47 で「１．あった　ア.（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」に○をつけた方にうかがいます。　⇒ア. 以外を選択した方は問 48 へ
その場合、頼みやすかったですか。当てはまる番号１つに○をつけてください。　**▲削除検討**

1．頼みにくい　　2．どちらかというと頼みにくい
3．どちらかというと頼みやすい　　4．頼みやすい

宛名のお子さんが５歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。　⇒５歳未満の方は問５２へ

先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

「放課後児童クラブ」･･･宇治市では育成学級と呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

問 48　お子さんについて、小学校低学年（１～３年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに〇をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も（　）内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）17 時　のように 24 時間制でご記入ください。

１．自宅	週（　　）日くらい
２．祖父母宅や友人・知人宅	週（　　）日くらい
３．習い事 （ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週（　　）日くらい
４．児童館　※１	週（　　）日くらい
５．放課後子ども教室　※２	週（　　）日くらい
６．放課後児童クラブ（育成学級）	週（　　）日くらい →　下校時から（　　）時まで
７．ファミリー・サポート・センター （地域住民が子どもを預かる事業）	週（　　）日くらい
８．その他（公民館、公園など）	週（　　）日くらい

※１　児童館で行う放課後児童クラブの利用を希望している場合は「６．」に回答

※２　「放課後子ども教室」･･･地域の方々の協力などにより、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取り組みです。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

問 49　お子さんについて、小学校高学年（４～６年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに〇をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には利用を希望する時間も（　）内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）17 時　のように 24 時間制でご記入ください。

１．自宅	週（　　）日くらい
２．祖父母宅や友人・知人宅	週（　　）日くらい
３．習い事 （ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週（　　）日くらい
４．児童館　※	週（　　）日くらい
５．放課後子ども教室	週（　　）日くらい
６．放課後児童クラブ（育成学級）	週（　　）日くらい →　下校時から（　　）時まで
７．ファミリー・サポート・センター	週（　　）日くらい
８．その他（公民館、公園など）	週（　　）日くらい

※　児童館で行う放課後児童クラブの利用を希望する場合は「６．」に回答

問 50　問 48 または問 49 で「６．放課後児童クラブ（育成学級）」に○をつけた方にうかがいます。
お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。
（１）（２）それぞれについて、当てはまる番号１つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、（　）内に（例）９時～17 時　のように 24 時間制でご記入ください。
なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。

（１）土曜日

１．低学年（１～３年生）の間は利用したい ２．高学年（４～６年生）になっても利用したい ３．利用する必要はない	利用したい時間帯 （　　）時から（　　）時まで

（２）日曜・祝日

１．低学年（１～３年生）の間は利用したい ２．高学年（４～６年生）になっても利用したい ３．利用する必要はない	利用したい時間帯 （　　）時から（　　）時まで

問 51　お子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。当てはまる番号１つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、（　）内に（例）９時～17 時　のように 24 時間制でご記入ください。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。

１．低学年（１～３年生）の間は利用したい ２．高学年（４～６年生）になっても利用したい ３．利用する必要はない	利用したい時間帯 （　　）時から（　　）時まで

育児休業や短時間勤務制度などについてうかがいます。

問 52　宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号１つに○をつけ、該当する（　）内に数字をご記入ください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

母親（いずれかに○）	**父親**（いずれかに○）
１．働いていなかった ２．取得した（取得中である） ３．取得していない ⇒ **取得していない理由**（下から番号を選んでご記入ください）（いくつでも） （　）（　）（　）（　）（　） （　）（　）（　）（　）（　）	１．働いていなかった ２．取得した（取得中である） ３．取得していない ⇒ **取得していない理由**（下から番号を選んでご記入ください）（いくつでも） （　）（　）（　）（　）（　） （　）（　）（　）（　）（　）

１．配偶者が育児休業制度を利用した
２．配偶者が子育てに専念している、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
３．職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
４．仕事が忙しかった
５．（産休後に）仕事に早く復帰したかった
６．仕事に戻るのが難しそうだった
７．昇給・昇格などが遅れそうだった
８．収入減となり、経済的に苦しくなる
９．保育所（園）などに預けることができた
10．子育てや家事に専念するため退職した
11．職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
12．有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13．育児休業を取得できることを知らなかった
14．産前産後の休暇（産前６週間、産後８週間）を取得できることを知らず、退職した
15．その他（　　）

問 52－１　問 52 で「２．取得した（取得中である）」に○をつけた方にうかがいます。
⇒　該当しない方は、問 53 へ
育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号１つに○をつけてください。

	母　親	父　親
１．育児休業取得後、職場に復帰した	１	１
２．現在も育児休業中である	２	２
３．育児休業中に離職した	３	３

問 52－２　問 52－１で「１．育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。
育児休業から職場への復帰は、年度初めの４月の保育所入所にタイミングを合わせましたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらかに○をつけてください。

※　年度初めでの認可保育所入所を希望して、１月～２月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1」を選択してください。

母　親	１．タイミングを合わせた	２．それ以外だった
父　親	１．タイミングを合わせた	２．それ以外だった

問 52－３　問 52－１で「１．育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。
育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りたかったですか。（　）内に数字でご記入ください。

母親	実際の取得期間（　　）歳（　　）か月	希望（　　）歳（　　）か月
父親	実際の取得期間（　　）歳（　　）か月	希望（　　）歳（　　）か月

問 52－４　問 52－１で「１．育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。
お勤め先に、育児のために３歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。（　）内で数字でご記入ください。

母親	（　　）歳（　　）か月
父親	（　　）歳（　　）か月

問 52－５　問 52－３で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。
希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

（１）「希望」より早く復帰した方　　※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

	母親	父親
１．希望する保育所に入るため	１	１
２．配偶者や家族の希望があったため	２	２
３．経済的な理由で早く復帰する必要があったため	３	３
４．人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	４	４
５．その他（　　）	５	５

（２）「希望」より遅く復帰した方　　※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

	母親	父親
１．子どもの成長を重視したため	１	１
２．希望する保育所に入れなかったため	２	２
３．自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	３	３
４．配偶者や家族の希望があったため	４	４
５．職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	５	５
６．子どもをみてくれる人がいなかったため	６	６
７．その他（　　）	７	７

問 52－６　問 52－１で「１．育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。
育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号１つに○をつけてください。

	母親	父親
１．利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）	１	１
２．利用した	２	２
３．利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）	３	３

問 52－７　問 52－６で「３．利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」に○をつけた方にうかがいます。
短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。当てはまる番号３つまで○をつけてください。

	母親	父親
１．配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した	１	１
２．配偶者が子育てに専念している、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	２	２
３．職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった	３	３
４．仕事が忙しかった	４	４
５．短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる	５	５
６．短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる	６	６
７．子育てや家事に専念するため退職した	７	７
８．職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）	８	８
９．短時間勤務制度を利用できることを知らなかった	９	９
10．その他（　　）	10	10

問 52－８　問 52－７で「３．職場に短時間勤務制度をとりにくい雰囲気があった」に○をつけた方にうかがいます。
職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった理由は何ですか。当てはまる番号３つまで○をつけてください。　**●京都府による新設**

	母親	父親
１．取得している人がいないから	1	1
２．業務が他の人の負担となるから	2	2
３．職場の人の理解が得られないから	3	3
４．上司に理解が得られないから	4	4
５．その他（　　）	5	5

問 52－９　問 52－１で「２．現在も育児休業中である」に○をつけた方にうかがいます。
宛名のお子さんが１歳になったときに必ず利用できる事業があれば、１歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても１歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号１つに○をつけてください。

母　親	１．１歳になるまで育児休業を取得したい	２．１歳になる前に復帰したい
父　親	１．１歳になるまで育児休業を取得したい	２．１歳になる前に復帰したい

問 52－10　問 52－１で「２．現在も育児休業中である」に○をつけた方にうかがいます。
子どもが原則１歳(※1)になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満３歳になるまでの育児休業等(※2)期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号１つに○をつけてください。

１．育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
２．育児休業給付のみ知っていた
３．保険料免除のみ知っていた
４．育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

※1：保育所における保育の実施が行われないなど、一定の要件を満たす場合は１歳６か月です。
※2：法定の育児休業及び企業が、法定を上回る期間を設けた育児休業に準ずる措置のことです。

子育てと仕事や介護との両立についてうかがいます。

問 53　仕事と子育ての両立に関して、大変だと感じていることがあれば、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1．急な残業が入ってしまう
2．自分や子どもが病気・ケガをした時に世話をする人がいない
3．家族の理解が得られない
4．職場の理解が得られない
5．子どものほかに世話をしなければならない人がいる
6．子どもを預けられる保育所などがみつからない
7．子どもと接する時間が少ない
8．その他（　　）
9．特にない

問 54　子育てと介護を同時に行っている（いた）ことがありましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号１つに○をつけてください。　●京都府による新設

	母　親	父　親
1．同時におこなっている（いた）	1	1
2．同時におこなっていない	2	2

問 54－１　問 54 で「１．同時におこなっている（いた）」に○をつけた方にうかがいます。仕事についてはどうしましたか。当てはまる番号１つに○をつけてください。

●京都府による新設	母親	父親
1．仕事を継続	1	1
2．仕事を休職	2	2
3．勤務形態を変更	3	3
4．仕事を辞めた	4	4

問 54－２　問 54 で「１．同時におこなっている（いた）」に○をつけた方にうかがいます。大変だと感じている（いた）事があれば、当てはまる番号３つまで○をつけてください。

●京都府による新設	母親	父親
1．精神的、体力的に苦しい	1	1
2．費用が家計を圧迫している	2	2
3．子ども、親（義親）の世話を十分にできない	3	3
4．時間の捻出が困難である	4	4
5．協力者及び協力体制の構築が困難である	5	5
6．職場の理解が得られない	6	6
7．配偶者、兄弟、親戚等の理解が得られない	7	7
8．誰に相談したらよいかわからない	8	8
9．その他（　　）	9	9

子育て支援対策の全般についてうかがいます。

問 55　お住まいの地域における「出産しやすい環境や支援への満足度」について、当てはまる番号１つに○をつけてください。

満足度が低い	←――――――→			満足度が高い
１	２	３	４	５

問 56　お住まいの地域における「子育ての環境や支援への満足度」について、当てはまる番号１つに○をつけてください。

満足度が低い	←――――――→			満足度が高い
１	２	３	４	５

問 57　あなたにとって望ましい子育て支援施策は何ですか。当てはまる番号<u>３つまで</u>○をつけてください。

１．仕事と家庭の両立支援と働き方の見直しの促進　　２．子育てにおける経済的負担の軽減
３．子育てのための安心、安全な環境整備　　４．地域における子育て支援
５．妊娠・出産の支援　　６．保育所・認定こども園の増設
７．若者の自立とたくましい子どもの育ちの推進　　８．健診など子どもの健康の支援
９．生命の大切さ、家庭の役割についての理解を促進させる施策
10．その他（　　）
11．特にない　　12．わからない

問 58　子育てに必要な施策などの情報をどのように入手していますか。当てはまる番号<u>３つまで</u>○をつけてください。

１．市の広報やパンフレット（市政だより、宇治子育て情報誌など）
２．こども福祉課、保健センターなどの市の機関
３．インターネット（ホームページ、ブログ、ツイッター・フェイスブックなどを含む）
４．子育て雑誌・育児書　　５．テレビ、ラジオ、新聞
６．友人・知人　　７．隣近所・地域の人
８．子育てサークルの仲間　　９．保育所、認定こども園、幼稚園、学校
10．情報の入手先がない　　11．情報の入手手段がわからない

問 59　最後に、教育・保育環境の充実など、子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

――

――

――

――

――

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。